

生産行程管理業務規程

平成29年7月11日

1 作成者

住所（フリガナ）：ミヤザキケンミヤザキシキリシマイツチヨウメイテバンテイヂ（〒880-8556）宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1

名称（フリガナ）：ヨリヨキミヤザキギョウツクリタイサクキョウギカイより良き宮崎牛づくり対策協議会

代表者（管理人）の氏名：会長 新森 雄吾

ウェブサイトのアドレス：<http://www.miyazakigyu.jp/>

2 農林水産物等の区分

区分名：第六類 生鮮肉類

区分に属する農林水産物等：牛肉

3 農林水産物等の名称

名称（フリガナ）：宮崎牛（ミヤザキギョウ）、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef

4 明細書の変更

より良き宮崎牛づくり対策協議会（以下「協議会」）は、法第16条第1項の変更の登録を受けたときは、当該変更の登録に係る明細書の変更を行うものとする。

5 明細書適合性の確認

① 品種及び父牛の血統の確認

協議会事務局は、肥育牛のと畜前に、全国和牛登録協会発行の子牛登記書（別紙1）又はこれに準ずる書類（人工授精証明書（別紙2）及び種別証明書（写）（別紙3））により品種及び父牛の血統を確認する。

② 出生地、最長飼養地及び血統（父牛）の確認

協議会事務局は、肥育牛のと畜前に、独立行政法人家畜改良センター提供の個体識別情報（別紙4）により、出生地、最長飼養地を確認する。

③ 肉質等級の確認

協議会事務局は、肥育牛の枝肉について、公益社団法人日本格付け協会が発行する牛枝肉格付明細書（別紙5）により肉質等級を確認する。

協議会事務局は、前記①から③の情報を「宮崎牛確認システム」に入力（別添6）し記録として保存する。また、協議会事務局は、前記①から③の全ての要件を満たす肥育牛のみを「宮崎牛確認

システム」において宮崎牛として登録し、登録標章（登録標章）が付された「宮崎牛証明書（別紙7）」の発行を可能とする。

6 明細書適合性の指導

協議会事務局は、品種、出生地及び最長飼養地、血統の基準に従った生産が行われていない場合は、生産者に対し、警告を発し、是正を求める。

なお、警告を受けたにもかかわらず、それに従わない場合には、協議会事務局は、是正が図られるまで当該生産者の生産した牛肉を「宮崎牛」として出荷することを禁止し、又は、当該生産者について、除名することができる。

7 地理的表示等の使用の確認

協議会会員は、品種、出生地及び最長飼養地、血統、肉質等級の基準をいずれも満たしている牛肉にのみ、地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」及び登録標章が使用されているかどうかを確認し、記録を作成する。協議会事務局はこの記録を確認し、以下の牛肉が無いことを確認する。

また、協議会総会、流通専門部会等において、登録標章の貼付ルールについて周知徹底を図る。

- ① 出生地、最長飼養地、血統、枝肉の基準、最終製品の全ての基準を満たしていない牛肉であるにもかかわらず、地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」及び登録標章の表示がされている場合。
- ② 地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」のみを表示している場合
- ③ 登録標章のみを表示している場合
- ④ 地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」に類似する表示又は登録標章に類似する表示がされている場合

8 地理的表示等の使用の指導

協議会事務局は、協議会会員が以下の場合に該当する場合は、「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」及び登録標章を使用した協議会会員に対し、警告を発し、是正を求める。なお、警告を受けたにもかかわらず是正しない場合には、協議会事務局は、当該会員を除名することができるものとする。

- ① 出生地、最長飼養地、血統、枝肉の基準、最終製品の全ての基準を満たしていない牛肉であるにもかかわらず、地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」及び登録標章が使用されている場合。
- ② 地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」のみを表示している場合
- ③ 登録標章のみを表示している場合
- ④ 地理的表示である「宮崎牛、Miyazaki Wagyu, Miyazaki Beef」に類似する表示又は登録標章に類似する標章が使用されている場合

9 実績報告書の作成等

協議会は、4月1日から翌年3月31日までを1年度として、年度終了後3ヶ月以内に以下の書類を作成し、農林水産大臣に提出するものとする。

- (1) 特定農林水産物等審査要領別添5「生産行程管理業務審査基準」別紙により作成した生産行程管理業務実績報告書
- (2) 生産行程管理業務の対応実績がわかる資料として、協議会が作成した確認実績集計表
- (3) 提出時における最新の明細書
- (4) 提出時における最新の生産行程管理業務規程

10 実績報告書等の保存

協議会は、前記9において提出した資料に加えて、以下の資料を宮崎県経済農業協同組合連合会畜産部肉用牛課の事務所内に5年間保存するものとする。

- (1) 子牛登記証明書(写)
- (2) 人工授精証明書(写)
- (3) 種別証明書(写)
- (4) 出荷牛の個体識別情報(写)
- (5) 牛枝肉格付明細書(写)

11 連絡先

住所又は居所：

宛名：

担当者の氏名及び役職：

電話番号：

ファックス番号：

電子メールアドレス：

【別紙1】

セリ年月日 平成27年10月05日 No. 0188

<p>黒毛和種 子牛登記</p>		<p>登記記号番号</p>	
<p>発行支部名 (支所)</p>	<p>発行年月日</p>	<p>産肉能力 有種価評価</p>	<p>地域</p>
<p>問合せ番号</p>	<p>平成 年 月 日生</p>	<p>雄</p>	
<p>検査年月日</p>	<p>父</p>		
<p>検査委員</p>	<p>祖父 黒原 ()</p>		
<p>授精年月日</p>	<p>祖母 黒原 ()</p>		
<p>授精者氏名</p>	<p>黒原 ()</p>		
<p>損特</p>	<p>母</p>		
<p>鼻紋</p>	<p>黒原 ()</p>		
<p>和牛改良組合認定番号</p>		<p>宮崎県</p>	
<p>備考欄</p>		<p>繁殖者 (管理者)</p>	
<p>産次</p>	<p>セリ年月日</p>	<p>セリ番号</p>	<p>セリ体重</p>
<p>市場</p>	<p>価</p>	<p>格</p>	<p>価</p>
<p>個体識別番号:</p>			

16育種 産検 直検 黒原 ()

16育種 産検 直検 黒原 ()

10東諸 産検 直検 黒原 ()

16育種 産検 直検 間検 黒原 ()

産種価 産検 直検 黒原 ()

産種価 産検 直検 黒原 ()

産種価 産検 直検 黒原 ()

産種価 産検 直検 黒原 ()

【別紙2】

個体識別耳標番号

台帳番号

号

授精証明書



5回目 割印⑤	4回目 割印④	3回目 割印③	2回目 割印②	1回目

前回の授精

授精証明書 第 号

権 家畜人工授精用精液証明書番号

番 名前

精 名前

液 家畜登録機関名

を 登録番号

注 父牛名 母の父牛名

入 毛色及び特徴 種類及び品種

し 生年月日

た 飼養者の住所

註 氏名又は名称

番 家畜個体識別番号

茶 茶種・授精回数

精液注入年月日

精液製造年月日

上記のとおり家畜人工授精用精液が飼養者に注入したことを証明する。

家畜人工授精師免許番号 宮崎第 号

住所

氏名

5回目 割印⑤	4回目 割印④	3回目 割印③	2回目 割印②	1回目

第 号

(番号又は記号) 家畜人工授精用精液証明書 東結

精液を採取した場所

種類及び品種 牛 黒毛和種

採取年月日

飼養者の住所 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田

氏名 一般社団法人宮崎県家畜改良事業団

分娩記録 分娩届は1週間以内に農協へ 肉用子牛個体登録申込書(黒毛和種)

生年月日	平成 年 月 日	1	♀・雌	名号	kg			
双子以上	2	雄・雌	名号	kg	3	雄・雌	名号	kg
備考	流産(平成 年 月 日)	早産(平成 年 月 日)	死産・生後死(平成 年 月 日)	奇形				
申し込み者		⑤	申込日	年 月 日				

※授精師(所)が変わった場合は、授精料は新規となります。

(せり市年月日) 平成 27 年 8 月 19 日 407 番

去勢月日 27 年 4 月 4 日

種別証明書

種別

黒毛和種

名号

■■■■■

個体識別番号

■■■■■ - ■■■■ - ■■■■

生年月日

平成 ■■ 年 ■■ 月 ■■ 日生

性別

■■■■■

損徴・特記

一般牛

生産者

住所: 宮崎県

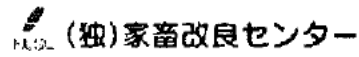
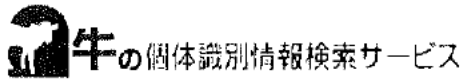
氏名:

上記の牛は、黒毛和牛種であることを証明する。

平成 27 年 8 月 19

農業協同組

(家畜市場コード) 0986381518



トップページ >> 同意確認 >> 牛の個体識別情報

牛の個体識別情報

牛の個体識別番号10桁(半角)を入力して検索ボタンを押してください。

出生の年月日・雌雄の別・母牛の個体識別番号
種別(品種)・飼養場所の履歴

検索

【個体情報】

2017年06月22日 18時現在

個体識別番号	出生の年月日	雌雄の別	母牛の個体識別番号	種別
■■■■■■■■■■	2014.12.30	オス	■■■■■■■■■■	黒毛和種

【異動情報】

	異動内容	異動年月日	飼養施設所在地		氏名または名称
			都道府県	市区町村	
1	出生	2014.12.30	宮崎県	小林市	■■■■■■■■■■
2	転出	2015.10.05	宮崎県	小林市	■■■■■■■■■■
3	搬入	2015.10.05	宮崎県	小林市	■■■■■■■■■■
4	取引	2015.10.05	宮崎県	小林市	■■■■■■■■■■
5	転入	2015.10.05	宮崎県	小林市	■■■■■■■■■■

対照表

西暦	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
和暦	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年

(注1)受精卵移植により出生した牛の種別(品種)と母牛の種別(品種)は異なる場合があります。
(注2)「種別」又は「氏名又は名称」欄にリンクがある場合は、外部サイトのコンテンツ(「血統情報」、「登記・登録情報」、「飼養管理情報」)にリンクします。

印刷ボタン (印刷する時は、このボタンを押し、ポップアップページのブラウザの印刷機能を使用してください。)

[検索結果の見方についてのご説明](#)
[種別区分\(品種\)についてのご説明](#)



(独)家畜改良センター 個体識別部
所在地: 〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1
TEL: 0248-48-0596
Copyright(C) National Livestock Breeding Center, All Rights Reserved

宮崎牛 証明書



第9回全国和牛能力共進会内閣総理大臣賞受賞
第10回全国和牛能力共進会内閣総理大臣賞受賞

肉質 5 等級

産地	宮崎県
生産者	[REDACTED]
品種・性別	[REDACTED]
個体識別番号	[REDACTED]
食肉処理施設	[REDACTED]

平成29年7月5日発行

より良き宮崎牛づくり対策協議会

宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1
TEL 0985-31-2130 FAX 0985-31-5765
<http://www.miyazakigyu.jp>